夕刊
一月十九日發行
定價一ケ月金五拾錢　郵税共金六拾錢
廣告料金一行一字詰一ケ月金五拾錢　同一行一回金六拾錢
發行人　柏木新
印刷人　田中長治郎
發行所　磐城新聞社
郵便振替口座仙臺一二四番
電話平町一番
（日曜祭日發日休刊）

潮聲俳壇

壬申新聲　一月集

（前書略す）

東天やまつ紅に明の春　嚴音　小波
松風の吹くに住みゐて正月す　松村　巨湫
初鶏や曉の聲いさましく　佐藤　素秋
盃を置て居直る吉書哉　同
惠方道鶏いち早く鳴にけり　天野　雨山
初鶏や幽かに遠き隣家　岩井　藍水
凍防くあすの薺を厨に置く　同
國家康と諷ふ瑞雞君か春　小西　曉夢
よくぬける波の香や松囃し　伊藤　方外
神前に向ふ一歩や初鶏　河合　十方
親しみの情あふれけり年賀狀　同
元旦や桐は枯木の空澄んで　井上隅川子
埒もなく元日暮れ半出度けれ　岡部　二葉
初雞や雪の森より曙す　同
初鶏や庭木鳴る風靜もりて　中島　晴陽
曉かけて懦夫をたゝしむ鶏の聲　片寄　文狂
新年や斗酒尚辭せぬ顏摘び　同
初詣參道にあふるる人の波　伊坂　香雨
初鶏につれて賑はし車井戸　坂田　守穗
初明り雪ほの〳〵と流れけり　安島　孤舟
初鶏や東天紅の海半　渡邊　夢人
初鶏や神代ながらの大日本　瀬谷　一夢
初鶏や滿蒙の野に旭旗映ゆ　酒井　耕影
初曉の杜に衙す鶏の聲　金子　石城
初鶏の聲曠れかまし新天地　勝見　萬袋
朝風に立つ塵もなし初詣　鈴木　北窓
元朝やみな新らしき山容　本多中納言
初曉の目覺め靜かや鶏の聲　矢吹　長貴
初詣足もと重き深雪かな　伊東眞砂常
煤けたる庵の障子や初明り　高久　鵜歩
乾坤にみなきる意氣や初詣　阿部　芳月
屠蘇に醉ひ筆先かろく賀狀書く　同
初曉の鳴く若鶏や力あり　柴田　羊臺
初詣ちら〳〵雪の社頭かな　鈴木　思村
初旭浴びて鶏高鳴けり丘の家　生天目十里
初日拜む背の山皺の濃紫　山下率賓子
禮狀に雅しき句ありうれしけれ　同
東の海てら〳〵や初日影　中曾根逸郎
門松に立ちし女を撮影す　大方　竹羊
盃を置て受けたり年賀狀　大和田秀勝
初詣明星冴ゆる曉の空　高木　香月
門松に朝日きらめく草家哉　箱崎　欽一
初詣鳥居のなかの寶賣り　坂本　一舟
初鶏や明星ひかりさやかなる　佐川增壽莊
巨船の眠るが如し初日の出　石田　修二
埒もなく若水汲みて我老ひぬ　高久　曉霞
颯々の聲もゆたけき松籟　加藤　江亭

時代警語

○轉がる石に苔着かず……（俚諺）

忍耐は征服者の勇氣である。人の運命に對抗する德である。一人にして能く天下を敵とし、心靈を以て物質に反抗する德である社會の發達改善を延す福音である……

入選平小唄

——（2）——

（四等）　平町舊城址　西潟　智香

1、花は散る〳〵瓢箪池に春は櫻よ、花見の宴、水に浮ぶは雪洞の灯か、春の名殘りの花瓣か
2、すゞろ輕風袂にうけて渡る長橋尼子の橋の、下にさら〳〵新川水が、翠波なす田の稻か
3、今宵孟蘭盆十六日よ、街は火の海人の波、さあさ踊れよ身振よくおどれ空にやお月樣見てござる

（五等）　平町紺屋町　新妻育太郎

1、平ナー平愛しや德尼が情、陸奥名所は、ヤレ稻の上、思ひいだそと渡ろとまゝよ、それきなやれきなほいときな、たひら
2、丹後ナー丹後よい度胸男の意地よ、まゝよ生命をヤレ池の中、こもる忠義は千歳に殘る、それきなやれきなほいときな、たひら
3、櫻ナー櫻乙女の名所は平、咲いてうれしい、ヤレ松ケ岡、一度くるもの對馬も待つに、それきなやれきなほいときな、たひら
4、お前ナーお前心を三筋にこめて、搖らぐ灯影はヤレ主を待つ、新田町は色里情でおいで、それきなやれきな、ほいときなたひら
5、鎌田ナー鎌田田圃は蛍の里よ、追ひつ追はれつヤレ妓見る、月は碎けて流れて解ける、それきなやれきな、ほいと來な、たひら
6、お盆ナーお盆見たかよ平の華を、見なきやおいでよヤレ嫁つれて、やぐら太鼓がまねぐちやないか、それきなやれきなほいときな、たひら
7、月のナー月の出た夜はならない、改めて御牢内ら

社會の今日

○

君を思ひ我が心ゆく須磨の朝は、淡路を戀ひて眞白帆の小く　佐々木信綱

赤羽　松堂
同

新川堤、櫻眞下を、ヤレ見えがくれ、月に醉ほふと濡れよとまゝよ、それきなやれきなほいと來なたひら
8、秋はナー秋は高月見の丘よ、影を踏み〳〵ヤレ訪ね來よ、昔忘れず雁さへ啼くよ、それきなやれきなほいときな、たひら
9、偲ぶナー偲ぶ城山名殘りはつきぬ、誰に思ひをヤレこめて撞く、昔戀しとあの鐘はなる、それきなやれ來な、ほいと來なたひら
10、吹くよナー吹くよ湯の嶽名物おろし、平繁昌のヤレ祝ひ風、一度吹かれて土產にもちな、それきなやれきなほいときな、たひら

裏山

（童謠詩）　谷良香

裏山に
聲がして
雪に
足あとちさい
かそつと落ちた
松の雪
雪にこぼれた
やぶこうじ
オーイと呼んだが
返答なし

拈華微笑

踏まれたり蹴られたりの小名濱にも一陽來復の日が來た。可慶

◇

定石が狂つたとて大川の三五郎をお引出しになり、いろいろと御詮議になつたが、是れは親分長兵衛の身代りになる覺悟だから殺した次第をスラ〳〵並べ立てる愈々もつて不可解の事になる、町奉行の役所が立て始まつて以來の椿事だ、罪人が判つて被害者が判らない、幾ら此の時代で下手人の自白が尊くても殺された本人の無いのに罪人にする事は出來ません、石谷左近將監殿も困つて當分お考へ中だ、茲に最も判

思つたら遂々出た出た低利資金の借入れ希望

◇

騙す、騙される
男も男なら女も女だ

◇

糞尿話が出ると
おしまひだ。舊の年暮れんとす

◇

時代逆轉。トンビ擬はる

◇

集め長『扨て皆の者今日まで御前達と親分子分の關係を結んで睦まじく斯うやつ

らぬのは岩附時次郎が、お玉ケ池の花房のところとガラガラ松の家へ行つたと云ふ事でございます、鼠山で殺されたものが、其處らを歩きやうが無いのに、夫れはどうした譯か此の疑問は曲つた事をして呉れるなと、今迄だとてお前達に曲つた事があつたと云ふではないが、何うも此の俠客と云ふものは、何處へ出ても勢ひ前達との關係も只今限りとしがある、急に用が出來たのだから』と云つて根岸の家主次郎助が來た。

て來たが、俺には少し考へ櫓お賑やかなやうだが、長兵衛さんにお目に懸つて話

忘れても無理を云はぬやうサァ別れの盃をしやう』と云ふと橋場の喜太郎が。喜分の量見は私にやァ判つて居るんだから、其んな水臭い事を云はねへで、是々斯う〳〵と打割つた話しを聽かして、膝とも談合と云ふ通り少しやァ話し合つてみてお呉んなさい、親分は三五郎を助ける爲めに北のお町へ駈け込み訴へをなさるお積りなのでせう、當分江戸から足拔きをする何んて其んな事がある道理がございやせん、平生も仰しやつた通り親分子分となるなァ却々因緣が深いのでげす、親分と云やァ親も同然、子分と云やァ子も同然、親子の間柄で隱し立てゞも在りやァすめへ、三五郎は親分に對し、子の道を盡した譯なので。夫れを兎に角思つて、馬鹿な眞似をなさる事は無いぢやァ在りませんか』と云ふ尾に着いて川越の萬助も萬『マァ親分、最少し三五郎の成行きを見てお呉んなさい、其上のことにしたつて遲かァありますめへ』と親分が親分なら、子分も又子分らしくスッカリ長兵衛の心を見拔いて血眼で膝を乘り出します、三河島の長八其外三河島連も前へ出まして長八が代表的に八『親分橋場や川越が云ふ通り、私達にも大見當は付いて居ます、何うかマァ萬事を打ち割つて話して……』と一同ガヤ〳〵云づてる處へ○『御免なさい、大

ラヂオ

……二十日〔水曜〕……

仙臺JOHK

△前七、〇〇A ラヂオ體操
△九、〇〇A 氣象通報
△九、一〇 料理献立（チンスーサンヤオ）四ッ倉龍男
日用品値段（海產乾物る い）
△一〇、三〇A 家庭講座（無病者の健康法）竹内茂代
△正午A 時報
△後〇、〇五A 琵琶（筑前琵琶…安宅の關）片山旭都
△〇、四〇A ニュース 氣象通報 告知事項
△二、〇〇A 婦人講座（滯歐漫話學校見學）東京帝大助教授西澤勇志智
△二、五〇 四、二〇A 運動競技（加奈陀ラクビー試合狀況）
△三、四〇A 氣象通報
△四、〇〇A ニュース
△五、四五 今晩の番組豫告
△六、〇〇A（子供の時間）お話（電氣遊び）原田三夫
△六、三〇A 英語講座（初等科）寺西武夫
△七、〇〇A ニュース 氣象通報 告知事項 番組豫告
△七、三〇H 講演（八甲山遭難の回顧第二回雪中行軍に就て）歩兵第五聯隊附歩兵中佐砂川泰
△八、〇〇A 三曲名流大會都新聞社主催（若菜…藤井清壽、齊御田…萩岡松韻、須磨の嵐…萩岡松柯外）
△九、〇五A 連續二人漫談（一九三二年風景）德川夢聲、古川綠波
△九、四〇A 時報 ニュース 氣象通報 番組豫告
積雪量

廣告

時計と眼鏡
高橋時計店
精幸堂號
平町搔槌小路

融通低利　蓄積安心
三井銀行
大藏大臣免許
湯本無盡會社
電話四七番

僅かづゝでも無盡の種を蒔けば黃金の花が咲く

高久病院
院長　高久忠
平町田町電五一三

平町南町
增田耳鼻咽喉醫院
電話四八二番

藤沼醫院
平町紺屋町電五〇七

夜診
胃腸科　内科　十二指腸虫病　專門部
梅毒科　淋病　皮膚病　婦人病　專門部外科
松村胃腸性病科醫院
（平南町電話一〇七番）
診療時間

度量衡。計量器。
吸入用酸素。
酸素吸入器。
關内藥局
電話四〇番

營業所開設
倍舊の御引立相仰ぎ度奉懇願候
芳醇銘酒
白馬の雪
平町二丁目一一
辰の口本家　松本德一
電話（五四六 二八五 營業所 本店）
ハクバノユキ

淋藥界の最高權威
知名新開推奬
東京朝日、富士、大阪日日、讀賣大阪
二日內服効ナキ時ハ殘藥引替ニ全部即時返金ス。
安政
岩里別府淋藥
藥價（急性用金參圓、惡性用金五圓）
世界の名湯別府溫泉で名高い。岩里家の家傳秘藥は男女血ウミ、コシケ、淋病、消渴に奇蹟的効果ありドンナ頑固な淋病でも短時日に根治が出來且つ再發する事絕對になく注射や他藥で治らぬ諸賢は最後の藥として迷はず名藥別府淋藥の御服用により幸福を得られん事を希ふ。

岩里別府梅毒丸
商標
無効返金
藥價（二號十一日分金參圓、一號七日分金五圓）
藥價（一分金貳圓、三號廿一日分金五圓）
天下の名湯別府溫泉岩里家の家傳秘藥に花柳病學の權威獨逸クロベル博士專門博士下山大家の方劑を加味し臨床實驗多年研究の結果完成せる理想的官許製劑完全なる諸毒內掃し
高貴藥　家傳　胃腸妙散　藥價（六日分金參十錢、十三日分金六十錢）
浦上家相傳、秘藥に和漢高貴藥配劑せる絕對的胃腸妙藥なり
製藥發賣元　岩里天然堂（別府市中濱町）
製藥發賣元　小林正効堂（橫濱磯子區磯子町）
特約一手販賣　渡邊いと（平町三丁目舊郵便局裏）

冬の洋服
御召替の節となりましたる皆樣の御氣に召す品を豐富に取揃へて御座ひます
組目サーヂ脊廣……12.00圓
ウヲステッド脊廣…11.00圓
黑サーヂ立襟上下…5.30圓
オーバ……4.50圓
あかや洋服店　平電二〇三

吉田眼科病院
平町紺屋町

本社の慰問に對する謝狀一束

滿蒙の兵舍から遙に各位の御健康を祈る

滿洲からの

高久村出身　高木光義君

乘馬巡察の繪書簡箋を寄す

謹賀新年
昭和第七の新春を迎へ、謹て新春を祝し候
母國の皆々様よりは御叮重なる御慰問を賜はり厚く感謝仕り候、小兵等は滿兵慰問の爲十一圓八十八滿蒙の兵舍にて皆々様の錢を醵金し今十九日町役場御健康を祈る（一月十四日夜奉天にて）へ提出した

慰問金醵出

第三の職員兒童

第三小學校職員兒童は在に第二種重要港灣新規改良追加並に是が繰上げを爲すことに決定した、而して豫算總額三千八百三十五萬圓中七年度分は七百九萬圓を計上し土木局に於て實施個所選定中であるが漸く成案を見るに至つたので近く湯澤土木局長より內務省首腦部會議に際し正式に決定を爲すことになつた、右土木事業の內容關係の重要港灣繰上として小名濱が掲げて指定港灣補助の分に四あり

謹賀新年
昭和第七の新春を迎へ、謹て新春を祝し候
母國の皆々様よりは御叮重なる御慰問を賜はり厚く感謝仕り候、小兵等は滿兵慰問の爲十一圓八十八滿蒙の兵舍にて皆々様の錢を醵金し今十九日町役場御健康を祈る（一月十四日）へ提出した

事業の繰上發表に小名濱町の喜び

四倉修港補助にも曙光

築港計劃に關し民政黨內閣及小野晋平氏以下數名の代のために踏んだり蹴たりの表が上京夫々關係筋に對し目に遣はされてゐる小名濱陳情運動する處あつたが內町では變に積極內閣の出現務省では最近積極的地方産と共に當初豫算の復活及事業開發の趣旨に依つて五ケ業繰り上げに就き鈴木町長年計畫總額三千六百萬圓に上る大土木事業を計畫港灣事業に就ては港灣行政上の懸案を此の機會に解決すべく各府縣指定港灣に新に補助々成の途を開き第一種並に第二種重要港灣新規改良追加並に是が繰上げを爲す

舊歲末の迫ると共に借り受け希望者殺到

平町の中小商工産業資金既に六十餘件數萬圓に上る

平町に於ける中小商工産業資金貸付は屢報の如く條件が六つかしい爲案外希望者が少いものと觀られてゐたが漸く舊年末に入ると共に當面の資金に惱んでゐる商人其他から遽に申し込みが殺到し現在六十餘名から六、七萬圓の申し込みあり一人平均千圓位で多いのになると數千圓に上つてゐるのがある、尙ほ個人申込者は主に不動産の所持者で其他は連帶であるが舊年內の融通は相當困難と觀測されてゐる

向上の一途をげ辿る江名信用組合

昨日第十三回總會

定評ある信用組合として逐年業務向上の傾向にある江名町信用組合では昨十八日中之作の同事務所に第十三回總會を開催し六年度決算報告に次ぎ理事八名の改選並に監事二名の補欠選擧を行つたが同組合六年度事業概況左の如し

ロロロロロ　新規加入者　二十七名あつたが一面債務整理の爲め脫退するものあり組合員の增加に反し出資額の減少を見た

ロロロロ　販賣事業　從來經營の生魚販賣を打切り一步進んで出荷販賣を計畫し七年度には更に之に加工し農産物の取扱をもなし統制の目的を達する見込である

ロロロロ　購買事業　七月以降全購聯より礦油五百餘噸機械油三十餘噸の供給を仰ぎ當業者に至大の利便を與

人一層販賣統制に漁業家

各地情痴ニュース

△强姦强奪　佐賀縣佐賀郡巨瀨村高尾の里道一八同郡兵庫村若宮兵庫小學校訓導田中はる(二六)假名は暴漢に頭部其他數ヶ所を毆打されの中を兩親に割れたを恨み

△臀部壓殺　滋賀縣栗太郡上田上村大字牧京都電燈發電所用水大戸川に去る二

△失戀自殺　京都市上京區柴野室西町當次郎長女山本ゆきかすみ(二四)は五日午前一時頃カルモチン百七十錠を服賣事業　從來經營の生魚販賣を打切り一步進んで出荷販賣を計畫し七年度決算

△神樣授胤　愛知縣中島郡起町榮三郎の妹脇子くめ(二〇)は昨年八年春懸を病み川地萬之助(二九)假名は自宅で醫師の藥も利目がないので昇汞水を呑んで自殺を計つたが死にきれず家人に發見され一命を取止めた本人の遺書には『女に惚れすと無理矢理に情交關係し以ぎてこの始末』云々と色つこれを續けてゐるうちにぼい數々の出來事が詳細に書き連らねてゐた

△厭世自殺　岐阜縣可兒郡池田村字諏訪吉次郎三男川地萬之助(二九)假名は自宅で昇汞水を呑んで自殺を計つたが死にきれず家人に發見され一命を取止めた本人の遺書には『女に惚れすと無理矢理に情交關係し以ぎてこの始末』云々と色つこれを續けてゐるうちにぼい數々の出來事が詳細に書き連らねてゐた

△盜難　佐賀縣中島郡巨瀨村高尾の里道一八同郡兵庫村若宮兵庫小學校訓導田中はる(二六)假名は暴漢に頭部其他數ヶ所を毆打されの中を兩親に割れたを恨み

△臀部壓殺　滋賀縣栗太郡上田上村大字牧京都電燈發電所用水大戸川に去る二

△失戀自殺　京都市上京區柴野室西町當次郎長女山本ゆきかすみ(二四)は五日午前一時頃カルモチン百七十錠を服賣事業　從來經營の生魚販賣を打切り一步進んで出荷販賣を計畫し七年度決算

△神樣授胤　愛知縣中島郡起町榮三郎の妹脇子くめ(二〇)は昨年八年春懸を病み川地萬之助(二九)假名は自宅で醫師の藥も利目がないので昇汞水を呑んで自殺を計つたが死にきれず家人に發見され一命を取止めた本人の遺書には『女に惚れすと無理矢理に情交關係し以ぎてこの始末』云々と色つこれを續けてゐるうちにぼい數々の出來事が詳細に書き連らねてゐた

△厭世自殺　岐阜縣可兒郡池田村字諏訪吉次郎三男川地萬之助(二九)假名は自宅で昇汞水を呑んで自殺を計つたが死にきれず家人に發見され一命を取止めた本人の遺書には『女に惚れすと無理矢理に情交關係し以ぎてこの始末』云々と色つこれを續けてゐるうちにぼい數々の出來事が詳細に書き連らねてゐた

△出生　大町一二山本はつ私生子新平　仲間町五六茨城縣新治郡　柿岡町柿岡四四四四稻田米造二男滯賃

△諸判定應需　東京市本郷區湯島四丁目五番地　高島易斷總本部　神誠館

無料か至當だと糞尿汲取り問題再燃

平町家主對農村の拮抗

平町の糞尿汲取問題は神谷議の結果最近漸く對策の具体案を見るに至り一昨十七日七ヶ村の關係者代表は神谷農事試驗分場に會合し

一、平町の糞尿は無料で汲取る事

一、平町の入口各所に見張人を置き有料で汲取る者の絶滅を期する事

の申合せをなした上今十九日午前十時から平町各種團體事務所樓上に於て家主代表加藤丈夫、堀江正茂其他數氏に會見し右申し合せの當の曲折あるものと觀られ內容を示して交渉する處あつたが農村側では前回の失敗に鑑み相互の結束が極めにするからとて言葉巧みに誘惑し平町に連れ出した上女の所持金を費ひ果たし長く苦勞はさせぬからと南町料理店柳家事柳きん方の酌婦に住込ませ三百五十圓の前借金を手に入て遊興費消し最近殆ど寄付かぬので女は初めて騙まされた事に感づいたものの時既に晩く辛い勤めに借金は嵩む一方なので此程血の滲む樣な手紙を親許へ寄せたので父は驚き慌て昨十八日平署に訴え出た爲同署では附近に潛伏中の男を引致嚴重取調中であるが同人は殆ど常習的に婦女を誘惑しては酌婦又は娼妓に賣り飛ばしては錢に昂騰した爲從來一杯五錢で賣つてゐた饂飩蕎麥を

平町の糞尿汲取問題は神谷議の結果最近漸く對策の具体案を見るに至り一昨十七日七ヶ村の關係者代表は神谷農事試驗分場に會合し

一、平町の糞尿は無料で汲取る事

一、平町の入口各所に見張人を置き有料で汲取る者の絶滅を期する事

の申合せをなした上今十九日午前十時から平町各種團體事務所樓上に於て家主代表加藤丈夫、堀江正茂其他數氏に會見し右申し合せの當の曲折あるものと觀られ內容を示して交渉する處あつたが農村側では前回の失

救世軍平小隊家庭團バザー

救世軍平分隊主催の家庭團バザーは明後廿一日午前九時より午後九時迄同隊內に於て開催さるるが仙臺、若松、郡山の各家庭團より最新流行の毛糸、編物其の他三の兩日郡下に於ける自作農創設資金貸付調査のため來郡交付決定十ヶ町村二十六件に就て調査すると

自作農創設資金貸付調査

丸山小作官補來郡

縣丸山小作官補は二十二、二三百種出品あり凡て廉價にて提供すると

「習慣」起き早き

第三兒童に勵行

平第三小學校で通學は區域が狹い關係上昨年十一月來第一、二校より三十分早く始業してゐるが遲刻する者もなく朝起き勵行の良習慣を馴致しつつあると

投槍　投書歡迎

糞尿無料汲取り問題を評す（上）

◇出先から歸つて見るとたか結果に於ては所謂龍頭譯だらう、町人の中にはこそんな高値な養分價値なら人糞尿は使はないで安い金植木の根本にでも堀つて捨てばてその場を凌ぐお蔭樣で植木は色を增して青々とし

◇結局又便所へ捨てるか平順なれば無理さへせずれば過ち無し▲六白の人　短意見に從へば成功す

糞尿無料汲取り問題を評す（上）

◇出先から歸つて見るとたか結果に於ては所謂龍頭譯だらう、町人の中にはこそんな高値な養分價値なら人糞尿は使はないで安い金植木の根本にでも堀つて捨てばてその場を凌ぐお蔭樣で植木は色を增して青々とし

◇結局又便所へ捨てるか平順なれば無理さへせずれば過ち無し▲六白の人　短意見に從へば成功す

は又初まつたなと直感したれる例へば古證文の整理、

◇この事は數年前某村農會の技術員をしてた志田某なるものの發案とあつて大いに當時世を騷がしたものだ、この經過はどうであつたか結果に於ては所謂龍頭譯だらう、町人の中にはこそんな高値な養分價値なら人糞尿は使はないで安い金植木の根本にでも堀つて捨てばてその場を凌ぐお蔭樣で植木は色を增して青々とし

◇結局又便所へ捨てるか平順なれば無理さへせずれば過ち無し▲六白の人　短意見に從へば成功す

は又初まつたなと直感したれる例へば古證文の整理、

◇この事は數年前某村農會の技術員をしてた志田某なるものの發案とあつて大いに當時世を騷がしたものだ、この經過はどうであつたか結果に於ては所謂龍頭譯だらう、町人の中にはこそんな高値な養分價値なら人糞尿は使はないで安い金植木の根本にでも堀つて捨てばてその場を凌ぐお蔭樣で植木は色を增して青々とし

◇結局又便所へ捨てるか平順なれば無理さへせずれば過ち無し▲六白の人　短意見に從へば成功す

此度の人糞尿無料汲取問題かも安い金肥自給肥料が增製せらるる今日では人糞尿なら直ぐお尻に支へるされ勝なる日常業を勵まるる成らんとする日▲八白の人　事業選擇に苦しむ日急げ次第に吉▲五黃の人　運氣ば不覺を採るべし▲九紫の人　氣儘に振舞はず目上の意見に從へば成功す

伏見町長を煩して議事法の手ほどき

平青年團の試み

平青年團修養部主催の議事法研究及公民講座は伏見町長を講師として明二十日午後六時半から四丁目マルトモ樓上に於て開催一般の聽講を歡迎すると

平第三小學校卒業生志望別

三小學校尋常科今春卒業者は男五十八名女六十名計百十八名であるが卒業後の志望調査に依ると進學が中學十名平商四名、女學校十二名、高等科男四十一名、女四十八名で就職希望者は僅に三名に過ぎないと

第三校童話會

平第三小學校では二十一日午前十時から講堂に於て三年以上生徒の童話會を開催すると

平第三職員卓球戰

平第三小學校では明二十日の教員運動日をトし來月十四日開催さる縣下選手權大會出場の試練として職員二十名が紅白に分れ卓球爭覇戰を行ふと

散々弄んだ揚句

淪落の淵へ叩き込む

多數婦女の血を啜つた稀代の色魔捕はる

相馬郡眞野村佐藤靜枝(二七)宮田秀吉二女きくの(二四)の雜皮むけたのに目をつけ妻

相馬郡眞野村佐藤靜枝(二七)宮田秀吉二女きくの(二四)の雜皮むけたのに目をつけ妻

艷聞黑白

◇今曉零時半頃……と書いたとて火事や强盜の記事では無いから落ち着いて讀んで頂き度い◇稀代の色魔で被害者多數に上る見込であると

トンビを攫ふ

翁湯の板の間稼ぎ

平町新川町鈴木眞澄は昨十八日午後八時頃大町湯屋翁湯で入浴中二重廻し價格二十圓を窃取され即刻平署へ屆出た

傳授料詐取

好間村鈴木早滝(三)は昨年北好間大字御厩鈴木要方物置から昨十八日午後三時頃發火大事に至らず消し止めたが原因は小兒の弄火損害僅少で事濟み

◇御厩のボヤ騷ぎ　內郷村

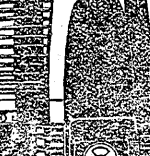
◇一白の人　外に對して信あれども內輪の平和肝要なれば相當の利を收め得る日▲三碧の人　思惑の外日起業開店吉▲七赤の人他の援助引立を蒙りて意圖成らんとする日▲八白の人　運氣は思はしからず午後は不覺を採るべし▲九紫の人　氣儘に振舞はず目上の意見に從へば成功す

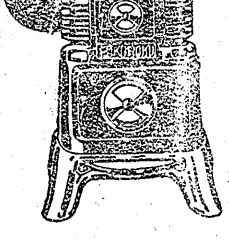
なければ相當の利を收め得る日▲三碧の人　思惑の外日起業開店吉▲七赤の人他の援助引立を蒙りて意圖成らんとする日▲八白の人　運氣は思はしからず午後は不覺を採るべし▲九紫の人　氣儘に振舞はず目上の意見に從へば成功す

貸切は●●
親しみあるサービスを以つて知られたる！
尼子タクシーへ
電話六四〇番
主任　澤正路

入院隨意（自炊の便あり）
外科　專門
X光線科
平南町
上田醫院
病室完備
（電話一二九）

好機！好機!!絕好機!!!
在庫品　最底値大賣出し
一月十五日ヨリ七日間
お買物は…お安い今の中に！
金輸出禁止に伴ひ物價も日々高騰して居ります。弊店は幸に安價品豐富仕入れてありましたので此際在庫品全部を提供致します是非此絕好機をお見逃しなく御用命をお願ひ申上げます。
◆御祝儀用品大廉賣◆
縮緬江戸褄　十五圓ヨリ
白紋羽二重　六圓
四紋羽二重　四圓五十錢
糸錦丸帶　七圓五十錢
錦紗小紋七圓
本場模樣銘仙　三圓四
新柄着尺　二圓五十錢
友仙上等一丈八十五錢
正紺縞五十五錢
白キャラコ　十錢…絹天女物十五錢…黑朱子十八錢
三井特製タビたつぢめ
平町　三井吳服店
電話三八。二八四





◎石炭經濟ノ理想的ストーブ
ソレハ石炭商ノ立場ヨリ多年研究試驗ノ結果
フクロクストーブニ優ルモノナシ
◎ストーブ御買入ノ際ハ是非御相談下サイ
カタログ持參御說明申シ上マス
電話一三七番
阿部石炭商店